

「おかげさまで…」という優しさ



校長 辰田 幸敏

「ギヴ・アンド・テイク」(give and take)という言葉がある。良好な人間関係を保つための鉄則である。やってみると、やってみると「お返し」の心がけが大事である。

人間は誰でも自分にプラスになることを願っている。何かを得たいと「テイク」(take)したいと思っている。しかし、それは当たり前のことではあるが、自分だけでなく相手も同じである。

だから、立場を置き換えれば、「テイク」するということは「ギヴ」(give)する行為と言える。力を貸し合う相互依存、相互扶助の精神がなくなると、諍(いさか)いが起こるのも当然であろう。自分ばかり有利になるとすると、お互い伸ばし合うどころか、つぶし合いやケンカが起こってくる。

どうして、人間社会ではケンカやめめ事など様々な諍(いさか)いが起こるのだろうか。何事にもお互いが感謝する心を持って、そういうことはなくなるだろうと思っている。感謝する心とは、私は「おかげさまで」という優しさで温かさのこもった心と理解している。「おかげさまで」と、「ありがたい」という感謝の気持ちで向かうと自分の心も温かく軽く、さわやかに、幸せな気分がわいてくる。

「おかげさまで」と「ありがたい」という心をもって、輝かしい新年を迎えたいものである。

平成25年9月～12月の「佐実教育」の総括として

この4か月間は、学校として大きな行事が行われました。就職試験の開始、体育祭、文化祭(国際交流会)、修学旅行と生徒・教職員にとって思い出に残るものとなりました。

しかし、課題が見えた期間でもあり、学習面では、欠点科目数において11月に実施された第3回調査結果を第1回調査と比べると、3学年1.1倍、2学年1.6倍、1学年1.7倍と増加しています。授業中の態度にも問題がある生徒が見られ、高校生としての本分を自覚して欲しいものです。

生活面では、出席率において3学年99%、2学年96%、1学年95%と学年が下がることが低くなっており、日々の欠席者数が多いように感じます。また、生徒指導上、特別に指導を要する生徒がおり、その内の約7割が1年生でした。

この4か月を振り返り、高校生としての自覚・自制心や規範意識等の高さが求められていることは確かであり、今後の課題でもあります。

「ただ何となく…」学校生活を送っていませんか？

「ただ何となく勉強していかないかな?ただみんながそうしているから学校に登校していかないかな?」佐実生の皆さん、どうでしょう。今、高校生である皆さんは、中学校を卒業してきました。中学校生活を振り返ってみて、あの時にもう少し勉強しておけばよかったですと後悔している人も多いと思います。

この先、製造業・飲食業・美容師等、どの仕事でも日々の勉強は続きます。本腰を入れて勉強する時は「今でしょ!」。それが、将来の進路実現や日常生活に幸運の「輪」を広げることができます。3年生は1月末、1・2年生は2月末に学年最後の定期考査が実施されます。日々の学習を大切に、一人ひとりがしっかりと目標を持ち、真剣に挑んで欲しいと思います。

就職・進学に向けてラストパート!

いよいよ師走。今年も残すところ僅かとなりました。就職・進学ともにラストパート。就職希望者の内定状況は、12月11日現在の進路状況は別表1の通りです。昨年と比べ2次試験での内定状況が芳しくありません。やはり、学力の充実も勿論ですが、面接でのコミュニケーション能力の不足も大きく影響しているようです。また、進学者の主な進路先は別表2の通りです。

別表1 就職状況 12月11日現在 別表2 進学者の主な進路先

区分	計	
	県内	県外
希望者	61	29
内定者数	48	27
未決定者数	13	2
内定率	83.3%	
自衛隊・公務員	4	0
	0	4

《大学》

長崎県立大、関西学院大、桜美林大、中央大、九州産業大、福岡工業大、九州共立大、日本経済大、長崎ウェスレヤン大、長崎国際大、西日本短大、長崎短大、長崎女子短大

《専門学校》

本校自動車工専攻科、佐世保医師会看護(専)、こころ医療福祉(専)、長崎柔鍼スポーツ(専)、いざはやコンピュータレッジ(専)、日本アカデミー航空(専)、KCS福岡情報(専)、佐世保高等技術専門学校、(専)九州デザイナー学院、その他

平成25年度「輝く私学支援事業」の取り組みについて

今月、実施した「輝く私学支援事業」を紹介いたします。5日(木)に教職員を対象にした「人権教育研修会」を実施しました。県教育センターから講師を招き、実践的な事例に基づいた有意義な研修会ができました。16日(月)、部活動主将・生徒会役員を対象に「リーダー研修」を開催しました。辰田校長先生を講師に「真のリーダーとは」、「佐実のリーダーになるには」という内容で研修を行いました。生徒たちは、メモを取りながら真剣に聞き入っていました。

他にも、生徒会や部活動生対象の研修会も実施しました。「生徒が主役」の行事を念頭に置いて、これからも「輝く私学支援事業」を行っていく予定です。

今年最後のクリスマスマッチで、ストレスを発散!

19日(木)、今年最後のクリスマスマッチを開催しました。あいにくの雨天により、男子競技がドッジボールに変更されましたが、皆、楽しんでプレーしていました。来年も、学校生活を楽しみましょう。

